

農業工学職

詳細は、QRコードから
ご覧になれます。



農業工学職の仕事

農空間の保全と活用に係る企画立案・農空間整備

先人の努力で整備された農地・ため池・水路などの恩恵によって、私たちは豊かな食を得ることができています。

農業工学職はその大切な財産を農家の方々からお預かりし、健全でより良いものに整備して、お返しすることがミッションです。農家の方々と対話しながら試行錯誤を繰り返し、整備が完了した際には共に喜び合えることが私たちの最大のやりがいです。

本庁での仕事

- ・農空間の保全・活用に関する施策の立案
- ・農林水産省等国機関との協議・調整
- ・事業実施に伴う関係手続き
- ・土地改良区の指導
- ・予算、議会対応 など

《主な配属先》
農政室 など

出先機関での仕事

- ・農空間整備事業の実施
- ・管内市町村との協議・調整
- ・新規事業計画の企画・立案
- ・農業団体等への補助金の執行
- ・ため池管理の適正化 など

《主な配属先》
各農と緑の総合事務所 耕地課 など

先輩職員へインタビュー



大阪府内農業生産基盤整備の推進

岡 尚吾 R3年4月 入庁

R3年4月 南河内農と緑の総合事務所
R5年4月 農政室



農空間の保全と活用に関する支援

吉田 博文 H7年4月 入庁

H7年4月 入庁	H23年4月 都市整備部河川室
H7年4月 北摂耕地事務所	H26年4月 泉州農と緑の総合事務所
H11年5月 財団法人大阪府農とみどり 環境の整備公社	H28年4月 農政室
H14年4月 農政室	H31年4月 河南町
H17年4月 南河内農と緑の総合事務所	R3年4月 農政室
H20年4月 泉南市	R4年4月 中部農と緑の総合事務所

農業工学職を志望した理由

農村地域の人口減少と高齢化に伴い将来的に都市部への人口集中が見込まれるなか、限られた農地で効率的かつ高品質な作物栽培が今後必要になると考え、家族が食に困らない土台づくりを担えたらと思い志望しました。

仕事をして嬉しかったこと

農業工学職の主な仕事は、府内農業従事者の声から始まります。現場視察やイベントへの参加を通して、自らの事務仕事の一つ一つがその声に対して還元されたことを実感できたときが一番嬉しいです。

ある1日の流れ

- 9:30 出勤、メール確認
- 10:00 近畿農政局及び府内事務所との連絡調整
- 12:15 昼休み
- 13:00 近畿農政局への提出資料作成
- 16:30 資料提出前の課内及び近畿農政局への事前調整
- 17:30 近畿農政局へ資料提出
- 18:00 退勤

今までの業務で印象に残ってること

ほ場整備など様々な工事現場を経験してきましたが、共通して言えることは、工事が終われば、「よかったわ。」「ありがとう。」と農家さんが声を掛けてくれました。苦労もありますが、「やりがい」のある仕事です。

受験を考えている人に一言

農空間の保全と活用を通じて、魅力ある大阪府を築きたいと情熱をお持ちの方、是非一緒に仕事をしましょう。

ある1日の流れ

- 9:00 出勤
スケジュール及びメール確認
- 10:00 工事現場にて進捗状況の確認と安全対策等の指導
- 12:15 昼休み
- 13:00 市町村、土地改良区等と事業推進に係る打合せ
- 15:00 現地確認
- 17:00 1日の業務整理・記録作成
- 17:30 退勤



よくある質問

- Q：土木職との違いを教えてください。
- A：土木職では、道路や河川など大阪府が所有し管理する施設を整備し維持管理していますが、農業工学では、農地、ため池、水路など農家や農業団体の施設を一旦お預かりして整備し、完了後はお返しするという点が大きな違いです。このため、整備にあたっては、農家や農業団体の方々と計画段階から綿密に意見交換を行い進めています。
- Q：必要な資格はありますか？
- A：資格が必要な業務はありませんが、業務と密接に係る技術士や土木施工管理技士、測量士などの資格を取得する職員もいます。